

平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年11月7日

上場会社名 東京ラヂエーター製造株式会社
 コード番号 7235 URL <http://www.tokyo-radiator.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原口史郎
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部・経理部・原価管理部統括取締役 (氏名) 西村重幸
 四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日 配当支払開始予定日 平成20年12月9日

上場取引所 東

TEL 0466-87-1231

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	15,724	—	891	—	893	—	577	—
20年3月期第2四半期	15,780	22.6	845	△29.4	890	△24.4	534	△27.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	40.14	—
20年3月期第2四半期	37.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
21年3月期第2四半期	21,649	793.94	11,919	793.94	52.8	793.94
20年3月期	21,667	759.69	11,362	759.69	50.4	759.69

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 11,423百万円 20年3月期 10,930百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
21年3月期	—	3.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,900	1.4	1,790	△14.2	1,730	△17.9	1,070	△19.0	74.36

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 14,400,000株 20年3月期 14,400,000株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 11,466株 20年3月期 11,466株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 14,388,534株 20年3月期第2四半期 14,388,541株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 平成20年5月15日開示の連結業績予想の修正は行っていません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の背景などにつきましては、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

(2) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）におけるわが国経済は、原油・原材料価格の高騰・高止まりや輸出の鈍化等の影響により、企業の設備投資の抑制や個人消費の落ち込みが加速し、景気後退傾向が顕著になってきました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要市場でありますトラック業界では、輸出は資源国向けを中心に堅調に推移したものの、国内需要が前年同期に比べ減少しました。

産業・建設機械業界におきましても、国内市場、米国市場及び欧州市場の需要の落ち込みが顕著で、前年同期の需要を下回りました。

このような厳しい経営環境の下、当社グループは各種熱交換器ならびに車体部品の売上維持・拡大に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は157億24百万円と減少幅を前年同期比0.4%に留めました。

利益面におきましては、原材料価格のコストアップ等を全社的な原価低減活動でカバーする努力をした結果、営業利益は8億91百万円（前年同期比5.4%増）、経常利益は8億93百万円（同0.3%増）、四半期純利益は5億77百万円（同8.0%増）となりました。

なお、「連結経営成績に関する定性的情報」における前年同期比増減率につきましては、参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、216億49百万円と前連結会計年度末に比べ17百万円の減少となりました。

また、流動資産は133億63百万円と前連結会計年度末に比べ1億44百万円の増加となり、固定資産は82億85百万円と前連結会計年度末に比べ1億62百万円の減少となりました。

流動資産増加の主な要因は、流動資産「その他」に含まれているキャッシュマネージメントシステムに対する預け金の増加6億2百万円、たな卸資産の増加1億34百万円、繰延税金資産の増加80百万円、受取手形及び売掛金の減少7億33百万円等によるものです。

固定資産減少の主な要因は、株価急落等による投資有価証券の減少1億65百万円、及び有形固定資産の減少69百万円等によるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、97億29百万円と前連結会計年度末に比べ5億75百万円の減少となりました。

また、流動負債は95億89百万円と前連結会計年度末に比べ5億93百万円の減少となり、固定負債は1億40百万円と前連結会計年度末に比べ18百万円の増加となりました。

流動負債減少の主な要因は、資金効率の改善等により当社が前連結会計年度末に計上したキャッシュマネージメントシステムからの短期借入金5億44百万円を返済したこと等によるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、119億19百万円と前連結会計年度末に比べ5億57百万円の増加となりました。

増加の主な要因は、四半期純利益5億77百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、合理化等により順調に推移いたしましたが、第3四半期以降につきましては、世界的な金融市場の混乱による米国や欧州を中心とした景気後退及び原材料価格の高止まり等の影響が予想されるため、平成21年3月期通期の業績予想は、平成20年5月15日の決算発表時の予想を変更しておりません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
 - ② たな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。
これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ19,998千円減少しております。
 - ③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号 平成18年5月17日)を当第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。
なお、これによる四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	660,616	768,084
受取手形及び売掛金	9,038,419	9,771,560
商品及び製品	594,715	460,140
仕掛品	339,910	381,740
原材料及び貯蔵品	946,265	904,632
繰延税金資産	465,405	384,479
その他	1,321,018	551,436
貸倒引当金	△2,500	△2,500
流動資産合計	13,363,850	13,219,574
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,213,972	4,184,812
減価償却累計額	△2,120,778	△2,055,350
建物及び構築物(純額)	2,093,194	2,129,462
機械装置及び運搬具	11,231,246	11,010,334
減価償却累計額	△8,200,846	△7,960,252
機械装置及び運搬具(純額)	3,030,399	3,050,082
工具、器具及び備品	4,936,563	5,751,869
減価償却累計額	△4,167,157	△4,861,588
工具、器具及び備品(純額)	769,406	890,280
土地	1,268,890	1,268,890
建設仮勘定	319,366	212,435
有形固定資産合計	7,481,258	7,551,152
無形固定資産	75,663	73,498
投資その他の資産		
投資有価証券	424,779	589,895
繰延税金資産	233,963	100,922
前払年金費用	5,955	48,629
その他	66,362	86,070
貸倒引当金	△2,200	△2,200
投資その他の資産合計	728,860	823,317
固定資産合計	8,285,782	8,447,968
資産合計	21,649,632	21,667,543

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,686,393	6,990,017
短期借入金	355,301	845,081
未払費用	1,216,852	1,071,795
未払法人税等	301,160	342,651
製品保証引当金	59,171	59,095
設備関係支払手形	368,506	353,385
その他	602,018	521,152
流動負債合計	9,589,405	10,183,178
固定負債		
退職給付引当金	30,859	26,031
役員退職慰労引当金	109,548	95,847
その他	87	87
固定負債合計	140,495	121,966
負債合計	9,729,900	10,305,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,600	1,317,600
資本剰余金	778,300	778,300
利益剰余金	8,963,132	8,428,811
自己株式	△4,257	△4,257
株主資本合計	11,054,775	10,520,454
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	198,506	236,120
為替換算調整勘定	170,389	174,208
評価・換算差額等合計	368,896	410,328
少数株主持分	496,060	431,614
純資産合計	11,919,732	11,362,398
負債純資産合計	21,649,632	21,667,543

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
売上高	15,724,805
売上原価	13,439,965
売上総利益	2,284,839
販売費及び一般管理費	1,393,162
営業利益	891,677
営業外収益	
受取利息	3,017
受取配当金	7,685
受取賃貸料	2,873
受取手数料	6,651
その他	8,660
営業外収益合計	28,887
営業外費用	
支払利息	3,594
為替差損	20,890
その他	2,906
営業外費用合計	27,391
経常利益	893,174
特別利益	
固定資産売却益	2,358
特別利益合計	2,358
特別損失	
固定資産除却損	16,813
特別損失合計	16,813
税金等調整前四半期純利益	878,719
法人税、住民税及び事業税	314,775
法人税等調整額	△79,093
法人税等合計	235,681
少数株主利益	65,551
四半期純利益	577,486

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

前中間連結損益計算書

区 分	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	15,780,697	100.0
II 売上原価	13,832,905	87.7
売上総利益	1,947,792	12.3
III 販売費及び一般管理費	1,101,880	6.9
営業利益	845,912	5.4
IV 営業外収益		
1 受取利息	1,924	
2 受取配当金	10,523	
3 為替差益	41,454	
4 賃貸料収入	2,917	
5 手数料収入	6,772	
6 その他	6,100	
営業外費用	69,692	0.4
1 支払利息	13,654	
2 たな卸資産廃却損	7,747	
3 その他	3,519	
経常利益	24,921	0.2
VI 特別損失	890,682	5.6
1 固定資産除却損	9,181	0.0
税金等調整前中間純利益	9,181	0.0
法人税、住民税及び事業税	133,707	0.8
法人税等調整額	157,181	1.0
少数株主利益	290,889	1.8
中間純利益	55,839	0.4
	534,772	3.4